

Acer LCD モニタ

ユーザーズガイド

Copyright © 2017. Acer Incorporated.
All Rights Reserved.

Acer LCD Monitor User's Guide
Original Issue: 08/2017

Changes may be made periodically to the information in this publication without obligation to notify any person of such revisions or changes. Such changes will be incorporated in new editions of this manual or supplementary documents and publications. This company makes no representations or warranties, either expressed or implied, with respect to the contents hereof and specifically disclaims the implied warranties of merchantability or fitness for a particular purpose.

Record the model number, serial number, purchase date and place of purchase information in the space provided below. The serial number and model number are recorded on the label affixed to your computer. All correspondence concerning your unit should include the serial number, model number and purchase information.

No part of this publication may be reproduced, stored in a retrieval system, or transmitted, in any form or by any means, electronically, mechanically, by photocopy, recording or otherwise, without the prior written permission of Acer Incorporated.

Acer LCD Monitor User's Guide

Model number: _____

Serial number: _____

Date of purchase: _____

Place of purchase: _____

Acer and the Acer logo are registered trademarks of Acer Incorporated. Other companies' product names or trademarks are used herein for identification purposes only and belong to their respective companies.

LCD モニタに関する特別な注意

以下の症状は LCD モニタには正常の状態、故障ではありません。

- 蛍光灯の特性により、初めて使用する間に画面がちらつくことがあります。電源スイッチをオフにしてから再びオンにし、ちらつきが消えることを確認してください。
- 使用しているデスクトップパターンによっては、画面の輝度にわずかにむらが生じることがあります。
- LCD 画面には 99.99% 以上の有効ピクセルがあります。0.01% 以下の画素欠けや常時点灯するものがあります。
- LCD 画面の特性により、同じ像が何時間も表示されているとき、画像を切り替えた後に前の画面の残像が残っていることがあります。この場合、画像を切り替えたり電源スイッチを数時間オフにすることによって、画面はゆっくりと元の状態に戻ります。

安全と快適さを得るための情報

安全に関する注意事項

この操作説明書をよくお読みください。本書を保管して、必要に応じて参照してください。製品にマークされたすべての警告と指示に従ってください。

モニタを洗淨する

モニタを洗淨するときは、以下のガイドラインに従ってください。

- 洗淨する前、常にモニタのプラグを抜いてください。
- 柔らかい布を使用して、画面とキャビネットの前面と側面を拭きます。

デバイスを接続 / 切断する

電源装置からの電源の接続と取り外しに際しては、次のガイドラインを守ってください：

- 電源コードを AC コンセントに接続する前に、モニタが台に取り付けられていることを確認してください。
- LCD モニタとコンピュータの電源がオフになっていることを確認してから、ケーブルを接続したり電源コードを抜いてください。
- システムに複数の電源が取り付けられている場合、電源装置から電源コードをすべて抜いてシステムから電源を取り外します。

アクセス可能性

電源コードを差し込むコンセントは、装置オペレータのすぐ傍にあることを確認します。装置から電源を取り外す必要があるとき、必ずコンセントから電源コードを抜いてください。

耳の安全

聴力を守るために、以下の指示に従ってください。

- 音量は、はっきり心地よく、歪みなく聞こえるようになるまで徐々に上げてください。
- 音量レベルを設定した後は上げないでください。
- 高い音量で音楽を聴く時間を制限してください。
- 回りの騒音を遮るために、音量を上げることは避けてください。
- 傍にいる人の話し声が聞こえない場合は、音量を落としてください。

警告

- 本製品を水気のあるところで使用しないでください。
- 本製品を不安定なカート、スタンドまたはテーブルの上に置かないでください。製品が落ちて、ひどい損傷を受けることがあります。
- スロットや開口部は換気のために設けられ、製品の信頼できる操作を確実にし、過熱から保護しています。これらの開口部を塞いだり、カバーを掛けたりしないでください。製品をベッド、ソファ、ラグまたはその他の類似面に置いて、開口部を塞がないようにしてください。本製品をラジエータやヒートレジスタの傍または上に置いたり、適切な換気が提供されないはめ込み式家具などに取り付けたりしないでください。
- いかなる種類の物体もキャビネットのスロットを通して本製品内部に押し込まないでください。危険な電圧ポイントやショートする部品に触れて、火災や感電の原因となります。製品の上または内部には、いかなる種類の液体もこぼさないでください。
- 内部コンポーネントが損傷したりバッテリーの液漏れの原因となるため、製品を振動する面に設置しないでください。
- スポーツや運動が行われていたり、または振動のある環境下で本製品を使用しないでください。内部装置が予期せずショートしたり、損傷する原因となります。

電力を使用する

- 本製品は、マーキングラベルに示されたタイプの電源から操作する必要があります。使用可能な電源のタイプが分からない場合、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。
- 電源コードの上に物を置かないでください。コードが踏まれる可能性のある場所に本製品を設置しないでください。
- 本製品に延長コードを使用する場合、延長コードに差し込まれた装置の合計アンペア定格が延長コードのアンペア定格を超えないようにしてください。ま

た、コンセントに差し込まれたすべての製品の合計定格がフューズ定格を超えないようにしてください。

- コンセント、テーブルタップまたはレセプタクルに多くのデバイスを差し込んで過負荷を掛けないようにしてください。システム全体の負荷は、分岐回路の負荷の 80% を超えてはいけません。テーブルタップを使用する場合、負荷はテーブルタップの入力定格の 80% を超えないようにする必要があります。
- 本製品の電源コードには、3 叉のアース用プラグが付属しています。プラグはアースされたコンセントにだけ適合します。電源コードのプラグを差し込む前に、コンセントが正しくアースされていることを確認してください。プラグをアースされていないコンセントに差し込まないでください。詳細については、電気技師にお問い合わせください。



.....

警告！アース用ピンは安全のために用意されています。正しくアースされていないコンセントを使用すると、感電や負傷の原因となります。



.....

注：アースされたピンは、近くにある他の電気デバイスによって生成された予期せぬノイズから保護するために提供されています。これらのノイズは本製品のパフォーマンスの障害となります。

- 本製品は、付属の電源装置のコードセットでのみ使用してください。電源コードセットを交換する必要がある場合、新しい電源コードが次の要件を満たしていることを確認してください：取り外し可能タイプ、UL 指定 /CSA 認定、タイプ SPT-2、定格 7 A 125 V 最小、VDE 認可または同等、4.5 M(15 フィート)の最大長。

製品の修理

本製品を自分に修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧ポイントまたはその他の危険にさらされることがあります。すべての修理は正規のサービススタッフに依頼してください。

以下の場合、コンセントから本製品のプラグを抜き、正規サービススタッフに修理を依頼してください。

- 電源コードまたはプラグが損傷、切断または擦り切れた
- 製品に液体が入った
- 製品が雨または水にさらされた
- 製品が落下した、またはケースが損傷した
- 製品のパフォーマンスに著しい変化が見られる場合、修理の必要性があります。
- 操作指示に従っても製品が正常に動作しない



注：操作指示でカバーされているコントロールのみ調整してください。他のコントロールを不適切に調整すると損傷し、製品を正常の状態に復元するのに技術者の莫大な労力が必要となります。

潜在的に爆発性の環境

潜在的に爆発性の環境にいるときはデバイスのスイッチをオフにし、すべての記号と指示に従ってください。潜在的に爆発性の環境には、通常車両のエンジンをオフにするように指摘される場所を含みます。そのような場所で火花が出ると爆発または火災の原因となり、負傷したり最悪の場合死を招くことがあります。ガソリンスタンドのガスポンプの傍では、デバイスのスイッチをオフにしてください。燃料貯蔵庫、倉庫、配送エリア、化学プラント、または爆破作業を行っている場所では、無線機器の使用に関する制限を守ってください。潜在的に爆発性の環境のある場所は、しばしば（しかし常にではない）マークされていることがあります。これには、船舶の主甲板の下、化学薬品の中継施設または保管施設、（プロパンまたはブタンガスなどの）液化石油ガスを使用する自動車、空気に穀物、粉塵または金属粉などの化学薬品または粒子を含む場所が含まれます。

安全に関する追加情報

お使いのデバイスとその付属品には小さな部品が含まれています。それらの部品は子供の手の届かない場所に保管してください。

LCD 画素声明

LCD 装置は高精度の製造技術で生産されています。

それに関わらず、一部の画素が発行しなかったり黒または赤いドットで表示されることがあります。この症状は録画された画像に影響を与えることがなく、誤動作を構成するものではありません。

本製品は、電源管理を有効にして出荷されています。

- ユーザーが 15 分間使用しないと、ディスプレイのスリープモードをアクティブにします。
- ユーザーが 30 分間使用しないと、コンピュータのスリープモードをアクティブにします。
- 電源ボタンを押すと、コンピュータはスリープモードから呼び起こされます。

快適に使用するためのヒントと情報

コンピュータのユーザーは、長時間使用した後に目の疲れや頭痛を訴えることがあります。また、コンピュータの前で長時間作業することで身体的な負傷の危険にも会います。長い作業時間、悪い姿勢、劣悪な作業週間、ストレス、不適切な作業条件、個人的な健康およびその他の要因などは、身体的負傷の危険を大幅に高めています。

間違ったコンピュータの使用は、手根管症候群、腱炎またはその他の筋骨格症病の原因となることがあります。次の症状が手、手首、腕、肩、首または背中に現れません。

- しびれ間、または焼けるような感じまたはチクチクする感じ
- 痛み、苦痛または圧痛
- 疼痛、腫れまたはずきずきする痛み
- 筋肉の凝りまたは緊張
- 寒気または脱力感

これらの症状が現れたり、コンピュータの使用に関するその他の再発性または持続性の不快感または疼痛を感じた場合、直ちに医師の診察を受け、会社の健康安全部門に知らせてください。

次項では、より快適にコンピュータを使用するためのヒントを上げます。

快適帯を見つける

モニタの表示角度を調整し、フットレストを使用し、または座高を上げることによって快適帯を見つけて、最大の快適さを達成します。次のヒントに注意してください。

- 1つの固定した姿勢を長く保たないようにする
- 前屈みになったり後ろにもたれかかったりしない
- 脚の筋肉の張りを取るために、定期的に立ち上がって歩き回る

目のお手入れ

長時間の凝視、正しくないメガネやコンタクトレンズの着用、ギラギラする、過剰な部屋の照明、焦点の合っていない画面、きわめて小さな活字、低コントラストディスプレイは目にストレスを与えます。以下の各項では、目の疲れを和らげる方法に関して推奨いたします。

目

- 目を頻繁に休ませる。
- モニタから目を離したり遠くの一点に焦点を合わせることにより、定期的に目を休ませる。
- 頻繁に目を瞬かせて目が乾かないようにする。

ディスプレイ

- ディスプレイは常にきれいにしておく
- ディスプレイの中央を見ているとき目が下を向くように、頭をディスプレイの上端よりわずかに高くなるようにする。
- テキストが読みやすくグラフィックスがくっきり見えるように、ディスプレイの明るさとコントラストを快適なレベルに調整する。
- 以下の方法でぎらつきと反射を抑えます。
 - ディスプレイの側面が窓や光源を向くように、ディスプレイを設置する
 - カーテン、日よけまたはブラインドを使用して、部屋の明かりを最小限に抑える
 - タスクライトを使用する
 - ディスプレイの表示角を変更する
 - ぎらつき防止フィルタを使用する
 - ディスプレイの上端から端まで広がるボール紙など、ディスプレイパイザーを使用する

- ディスプレイを見にくい角度に調整しないようにする。
- 開いた窓などの明るい光源を長時間見ないようにする。

適切な作業習慣を付ける

次の作業習慣を付けて、コンピュータをより楽に、また高い生産性を上げられるように使います：

- 短い休憩を定期的に、またしばしば取る。
- 手足の屈伸運動をときどきする。
- できるだけ頻繁に新鮮な空気を吸う。
- 定期的に運動をして、健康な体を保つ。

目次

ご使用の前に	1
表示記号の説明と、使用上の注意事項	1
正しく安全にお使いいただくために	4
快適にご使用いただくための注意事項	5
製品の修理に関して	6
LCD モニターの特性に関する特記事項	6
免責事項について	6
付属品の確認	7
台座の取り付けと取り外し	8
画面の調整	9
各種ケーブルを本機に接続する	10
電源ケーブルを本機に接続する	11
本製品のお手入れ方法	12
ユーザーコントロール	12
スリープモードへの移行	23
プラグ・アンド・プレイ機能 (DDC)	23
入力端子のピン配列と説明	24
解像度とタイミング	26
トラブルシューティング	27

ご使用の前に

本製品をご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。お読みになったあとは、「保証書」と共に大切に保管してください。

表示記号の説明と、使用上の注意事項

この取扱説明書では、記号を用いて「安全上の注意事項」に関する注意を促しています。それぞれの記号の意味と、誤った取扱いにより生じる危険の程度は、以下のとおりです。



警告

誤った取扱いをしたとき、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定される内容を示しています。




注意

誤った取扱いをしたとき、傷害または家屋・家財など物的損害に結びつく可能性が想定される内容を示しています。



注意


この記号は、注意（警告を含む）しなければならない内容であることを示しています。記号の中や近くに注意内容が示されています。

例)  「高電圧注意」を表す絵表示



禁止


この記号は禁止の行為（やってはいけないこと）を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例)  「分解禁止」を表す絵表示



指示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例)  「電源プラグを抜く」を表す絵表示

ご使用前に、以下の注意事項を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

⚠ 警告



プラグを抜く

煙がでている、変なにおいがする、変な音がするなどの異常が発生したときはすぐに使用を中止してください。万一異常が発生した場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、感電したり、火災の原因になります。



修理・改造禁止

改造・分解はしないでください。お客様による修理は行わないでください。火災や感電、やけど、動作不良の原因となります。



水ぬれ禁止

本製品を濡らさないでください。水気の多い場所で使用しないでください。お風呂場、台所、海岸、水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。



指 示

本製品を設置するときは、他の機器、壁などから適当な間隔をとってください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。目安として 10 cm 以上の空間を空けてください。



使用禁止

本製品は下記のような環境・用途で使用しないでください。故障の原因になったり、思わぬ事故の元になります。



振動禁止

- | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ● ほこりの多いところ ● 振動や衝撃の加わる場所 ● 不安定な場所 ● 水分・油分や湿気の多い場所 ● 高温多湿な場所 | <ul style="list-style-type: none"> ● 車載用などの移動用途 ● 屋外での使用 ● 本製品の通風口を塞いだり、風通しの悪い場所 ● 仰向け、横倒し、逆さまにした用途 ● 直射日光や熱器具のそば |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|



使用禁止

ケーブルは付属のものを使用し、次のことに注意して取り扱ってください。取り扱いを誤ると、ケーブルが損傷し、火災や感電の原因となります。

- | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 引っ張ったり、折り曲げたりしない ● 圧力をかけたり、押しつけない、物をのせない ● 加工・改造・分解しない | <ul style="list-style-type: none"> ● 製品に接続したまま移動しない ● 熱器具のそばで使わない |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|



振動禁止

ぶつけたり、落としたりして衝撃を与えないでください。そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。



指示

電源プラグはほこりが付着していないことを、定期的を確認して使用してください。

接触不良を起こすと火災の原因になります。電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。

ゆるみや歪曲がある場合は接続を中止し、販売店や電気工事店に依頼しコンセントを交換してください。

電源コンセントはたこ足配線、テーブルタップやコンピューターなどの補助電源への接続をしないでください。



電源コードの抜き差しは必ずプラグ部分を持って行ってください。

電源コードを引っ張るとケーブルが損傷し、火災の原因になります。

電源プラグをコンセントから抜き差しするときは、濡れた手で行わないでください。

濡れた手で行うと感電の原因になります。



指示

電源ケーブルを取り扱う時は、以下の事項にご注意ください。

- 電源ケーブルを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。ケーブルを加工・改造しないでください。

- 電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。

- ケーブルを引っ張ると、ケーブルが損傷し、火災・感電・故障の原因となります。

- 濡れた手で電源ケーブルのプラグをコンセントに接続したり抜いたりしないでください。感電の原因となります。

- 電源ケーブルがコンセントに接続されているときには濡れた手で本体に触らないでください。感電の原因となります。

- 電源ケーブルのプラグは根元までしっかり差し込んでください。

- ほこりが付着していないことを、定期的を確認して使用してください。接触不良を起こすと火災の原因になります。

- 長期間使用しない場合は、コンセントから電源ケーブルを抜いてください。



発火注意



指示

液晶パネルが破損した場合は、破損部分に直接素手で触れないでください。

誤って触れてしまった場合は、すみやかに手をよく洗ってください。

万一、破損部などが、誤って口や目に入った場合は、すみやかに口や目をよく洗い、医師の診断を受けてください。

そのまま放置した場合、重大な傷害に繋がったり、中毒を起こす恐れがあります。



指示

モニターのリサイクルに関するお問い合わせはAcer までご連絡ください。

Acerに関するさらに詳しい情報は、こちら <http://www.acer.com/> のホームページをご覧ください。



指示

本製品を使用する際は、接続するパソコンや周辺機器メーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

⚠ 注意



注意

長時間に渡って映像を見る場合は、一定の間隔で休憩を取ってください。

また暗い場所での使用は、目が疲れたり、体調不良を引き起こす場合がございます。

部屋を適度に明るくしてご使用ください。



注意

液晶モニターの画面表面は擦り傷等が付きやすいため、ペン先や爪など鋭利なものや角張ったもので接触しないように注意してください。また、直接画面を触ったり、押さないよう注意してください。故障の原因になります。



注意

本体画面を下向きに置く場合、下に物を置かないでください。

また、突起や湾曲がない事を確認し表示部を傷つけないように注意してください。

水平で平面の安定した場所に、衝撃が加わらないように、静かに置いてください。



注意

本製品を使用中に、データなどを紛失・破損・消去した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。

不意の故障に備えて、定期的にデータなどのバックアップをお取りください。

正しく安全にお使いいただくために

安全に関する注意事項

正しく安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお読みください。
お読みになったあとは、この取扱説明書を、「保証書」と共に大切に保管してください。

電源供給の有無を確認してください。

本製品を設置する前に、電源プラグを差し込む電源コンセントが近くにあるか確認してください。
本製品から電源ケーブルを取り外す際は、必ずコンセントからプラグを先に抜いてください。

警告

誤った取扱いをしたとき、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が想定される注意事項です。

- 本製品を水気のある場所、高温多湿になる場所で使用しないでください。
- 本製品を、不安定な場所、水平で平面ではない場所、振動する場所に設置・使用しないでください。
- 本製品の開口部は換気のために設けられています。いかなる理由があっても、開口部を塞いだり、カバーをかけて使用しないでください。十分な換気の取れない狭い場所、埋め込み式の家具や機器へ設置・取り付けしないでください。ベッド、ソファ、ラグ、その他の可燃性のある類似品に接したり、傍に設置して使用しないでください。
- いかなる種類の物体、固体、液体も開口部やスロットなどを通して、本製品内部に入れないでください。また、いかなる種類の液体や類似の物体を、本製品の表面や内部にかけたり、こぼさないでください。
- 本製品を直接または、間接的に人体に接するような設置・使用はしないでください。
- 本製品を車載用などの移動手段の内部で使用しないでください。本製品をラジエーター・バッテリー・ヒーター・エアコンなど機器の傍で使用しないでください。
- モニターが故障するため、モニターの底を持って持ち上げないでください。

視覚への配慮

本製品を使用して、映像を見る場合の注意事項です。

- 長時間の使用や凝視を避け、適当な休息を取ってください。
- モニターから目を逸らしたり、遠くの一点に焦点を合わせるだけでも、目の疲労を和らげることがあります。
- 瞬きをしたり、目薬を使用する事で、目の乾燥や疲労を軽減する事があります。
- メガネやコンタクトレンズを着用している場合は、着用者に合った正しいものを使用してください。
- モニターの画面を常にきれいにしてください。
- モニターの画像調整機能を利用して、視覚しやすい設定に調整してください。
- モニターを見難い角度に調整したり、設置しないでください。
- 使用環境下での周囲の明るさを調整してください。過度に明るかったり、暗い環境は避けてください。
- 画面に反射するような位置に光源が来ないように配置を調整してください。
- カーテンやブラインドを利用して、部屋の明るさを調整してください。
- 使用時の疲労感は個人によって大きく異なります。個々に改善方法が異なります。
- 体調の変化が認められる場合は、医師の診断を受けてください。

聴覚への配慮

本製品を使用して、音声を聞く場合の注意事項です。

- 音量は、心地よくはっきり聞こえるようになるまで、徐々に調整してください。
- 聴覚に異常を感じたら速やかに利用を中止し、医師の診断を受けてください。
- 大音量での視聴は避けてください。周囲の環境や状況を配慮した音量で利用してください。
- 周囲からの緊急通報などの音声を遮るような音量での使用は避けてください。
- 傍にいる人の話し声や音が聞こえない場合は、音量を下げてください。

快適にご使用いただくための注意事項

本製品をご使用いただくにあたり、適切な使用環境で正しくご利用ください。
製品の使用耐久率を低下させるだけでなく、ご利用者の体調や健康にも影響する場合がございます。
以下の環境や状況での使用は避けてください。

- 長時間の使用が想定されたり、定期的な休憩を取れない場合。
- 不適切な態勢で使用しなければいけない場合。
- 劣悪な作業習慣や環境下で使用する場合。
- 使用者の体調不良を自覚、あるいは他者が認識している場合。
- 使用中に体調の変化が表れた場合。

快適にご使用いただくためのアドバイス

本製品をご使用いただくにあたり、適切な使用を心がける事で、快適にご利用いただく事が出来ます。
以下のアドバイスを参考にしてください。

- 長時間の使用、長時間の同じ姿勢を避け、適度な休息や運動を取ってください。
- 前屈みになったり後ろにもたれかかる姿勢は適切ではありません。
使用者の正面で、目線の少し下にモニターが来るよう設置環境を調整してください。
- 本製品だけでなく、その他の利用機器を手の届く範囲で無理のない姿勢で使用できるよう取り付けてください。
- 市販のマウントベースやモニターアームなどを利用する事で、視聴環境を改善できる場合があります。
- 市販の利用環境改善製品を利用する事で、使用環境が改善できる場合があります。
- 体調の変化が認められる場合は、医師の診断を受けてください。

適切な作業習慣を心がけてください

適切な作業習慣を心がけて、より快適に、高い生産性をあげられるよう使用してください。

- 定期的でこまめな休憩を取ってください。
- 手足の屈伸など、軽い運動を行ってください。
- 外の空気を吸うなど、気分転換する事を心がけてください。
- 適切な食事と睡眠をとってください。



警告：本製品をソファやベッドなど可燃性のある場所で使用しないでください。
また、その近辺での使用も避けてください。

製品の修理に関して

本製品の修理は、弊社カスタマーサポートセンターで承ります。
本製品を、いかなる理由であっても解体・分解・改造・修理しないでください。
サポート対象外になるだけでなく、重大な損傷、損害を被る場合があります。以下の場合は、使用を中止しコンセントから電源プラグを抜き、弊社カスタマーサポートセンターにご連絡ください。

- 電源コードやプラグが損傷、切断または擦り切れた場合
- 製品に液体が入った、またはかかった場合
- 製品が雨または水にさらされた場合
- 製品が落下した、またはケースが損傷した場合
- 製品のパフォーマンスが著しい変化が見られる場合
- 正しい操作指示を出しても、製品が正常に動作しない場合

注意：本製品の仕様内で調整・使用してください。本製品仕様外の調整や不適切な使用によって不具合が発生した場合、保証期間中でもサポート対象外になる事があります。

LCD モニターの特性に関する特記事項

以下の症状はLCD モニターの特性に起因するもので、故障・不具合ではありません。
あらかじめご了承ください。

- LCD モニターのパネルは、非常に精密度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。
- 表示する画像パターンによって、画面の明るさに多少のムラが発生する場合があります。その場合は、画像を切り替えたり、一定期間、使用を中止する事で改善される場合があります。
- 冷陰極蛍光ランプ（CCFL）の特性により、初めてご使用になる際、画面がちらつく場合があります。その場合は、電源スイッチをオフしてから、再びオンにして、ちらつきが消える事を確認してからご利用ください。
- LCD モニターのパネルは、長時間静止画を表示させた場合、残像が残ることがあります。



リサイクルの情報とヘルプに関する詳細は、次の Web サイトにアクセスしてください
Worldwide:
<http://www.acer-group.com/public/Sustainability/>

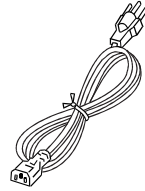
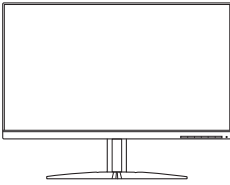
免責事項について

- アンモニアやアルコールベースのクリーナーをご使用になられた結果生じたダメージについては、Acer は一切責任を負いません。
- 地震、雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 他の接続機器との組合せによる誤動作・動作不能、誤操作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害に関して、当社は一切責任を負いません。

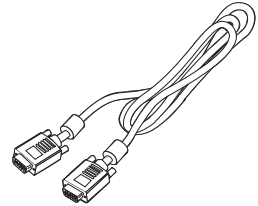
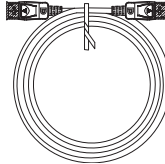
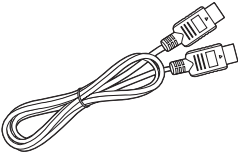
付属品の確認

お買い上げいただいた時に同梱されている付属品は次のとおりです。
 万一不足しているものや損傷しているものがありましたら、
 弊社カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。
 保証書は修理時や、サポート対応時に必ず必要です。
 いつでも使用できるように大切に保管してください。

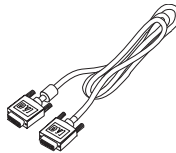
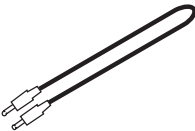
- LCD モニター
 (液晶本体と台座)
- クイックセットアップガイド
 * 別途、保証書が同梱されています。
 大切に保管してください。
- 電源ケーブル
 (日本国内用 IEC3P
 コネクター/2P プラグ)



- HDMI ケーブル (オプション)
- DP ケーブル (オプション)
- VGA ケーブル (オプション)



- オーディオ ケーブル
 (オプション)
- DVI ケーブル (オプション)



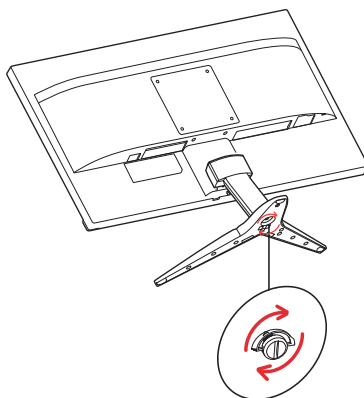
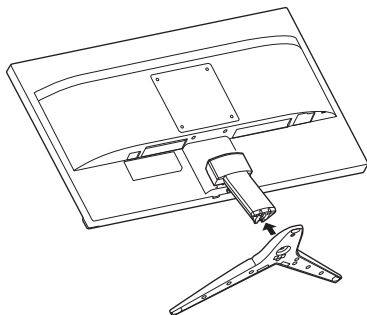
台座の取り付けと取り外し

梱包箱から液晶本体と台座を取り出します。液晶本体を水平な平面で安定した場所に、画面を下向きに接地するように置きます。

注意：取り付け・取り外しの際は、液晶画面などに衝撃、傷や汚れがないように、柔らかい布などを敷いてください。

図に示すとおり、モニターにスタンドアームとベースを取り付けてください。

ネジを時計回りに回して固定します。液晶本体と台座がしっかり取り付けられていないと、本体が斜めになったり外れる恐れがあります。



注意

壁取り付けキットを使用する場合は、M4 x 10 (L) mm ねじ回しをお使いください。

本製品の取り扱い中に、指や手などはさまないように注意してください。

本体画面を下向きに置く場合、下に物を置かないでください。

また、突起や湾曲がない事を確認し表示部を傷付けないように注意してください。

画面の調整

モニターを最適な位置に取り付けるには、モニターの高さ / 傾きを調整してください。

• チルト

傾きの範囲については、下図を参照してください。

液晶画面は、下図のとおり、上向きに 15°、下向きに 5° まで調整できます。



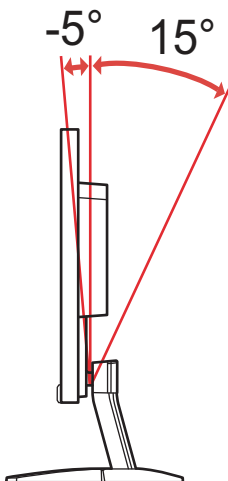
注意

本製品の取り扱い中に、指や手などはさまないように注意してください。

液晶モニターの画面表面は擦り傷等が付きやすいため、ペン先や爪など鋭利なものや角張ったもので接触しないように注意してください。



また、直接画面を触ったり、押さないよう注意してください。故障の原因になります。



各種ケーブルを本機に接続する

モニターにパソコンを接続する方法は、接続端子を確認の上、以下の手順に従ってください。手順1は、1台のパソコンに対してどれか1つの接続方法を選択してください。

手順

1. モニターとパソコンを、以下のケーブルで接続します。

パソコン1台に、1つの接続方法を選択してください。

接続する際は、必ず電源が切れている事を確認してください。

また、モニターに接続してから、パソコンに接続してください。

1-1 ビデオケーブルの接続。

(VGAを使用するときには、電源ボタン以外のボタンをどれでも押してI/Oポートソースをトリガーします。)

1-2 HDMIケーブルで接続する。

(HDMIを使用するときには、電源ボタン以外のボタンをどれでも押してI/Oポートソースをトリガーします。)

1-3 DPケーブルで接続する。

1-4 デジタルケーブルを接続します(デュアル入力モードのみ)

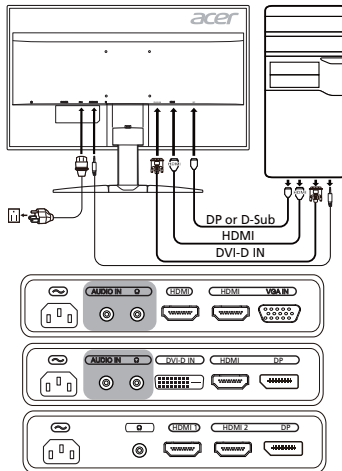
a. モニタとコンピュータの電源がどちらもオフになっていることを確認してください。

b. 24ピンのDVIケーブルの一方の端をモニタ背面に、もう一方の端をコンピュータのポートに接続します。

2. オーディオケーブルを接続します。(オプション)

3. モニターの電源ケーブルをモニター背面の電源ポートに差し込みます。

4. コンピュータとモニターの電源コードを、近くのコンセントに差し込みます。



■ オプション

電源ケーブルを本機に接続する

- 付属の電源ケーブルを、梱包箱から取り出します。
補足：電源ケーブルの種類は、電源コンセント側の形状が「2ピン（日本国内用 IEC3P コネクター/アースリード付 2P プラグ）」です。
- 付属の電源ケーブルを本体に接続してから、電源コンセントに差し込みます。
注意：電源コンセントが、設置場所の付近にある事を事前に確認してください。
補足：本製品は、AC 100/120V、または AC 220/240V に対応しています。
- 電源コードを電源入力ソケットに繋ぎ、もう片方のプラグをコンセントに繋ぎます。
 - AC 120V で使用する場合
対応電源ケーブル（UL リストコード、タイプ SVT ワイヤーおよび 10A/125V 対応プラグ）を使用してください。
 - AC 220/240V（米国以外）で使用する場合
対応電源ケーブル（H05VV-F コード、および 10A/250V 対応プラグ）を使用してください。

電源ケーブルを取り扱う時は、以下の事項にご注意ください。



指 示



注 意



発火注意

- 電源ケーブルを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。ケーブルを加工・改造しないでください。
- 電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。ケーブルを引っ張ると、ケーブルが損傷し、火災・感電・故障の原因となります。
- 濡れた手で電源ケーブルのプラグをコンセントに接続したり抜いたりしないでください。感電の原因となります。
- 電源ケーブルがコンセントに接続されているときには濡れた手で本体に触らないでください。感電の原因となります。
- 電源ケーブルのプラグは根元までしっかり差し込んでください。また、ほこりが付着していないことを、定期的に確認して使用してください。接触不良を起こすと火災の原因となります。
- 長期間使用しない場合は、コンセントから電源ケーブルを抜いてください。



禁 止

- ケーブルは付属のものを使用し、次のことに注意して取り扱ってください。取り扱いを誤ると、ケーブルが損傷し、火災や感電の原因となります。
- 引っ張ったり、折り曲げたりしない
 - 圧力をかけたり、押しつけない、物をのせない
 - 加工・改造・分解しない
 - 製品に接続したまま移動しない
 - 熱器具のそばで使わない

本製品のお手入れ方法

本製品をお手入れする際は、以下のとおり行ってください。

- お手入れをする前に、必ず電源コンセントから電源プラグを抜いてください。
- スクリーンやケースに直接液体をスプレーしたり、振りかけたりしないでください。
- LCD スクリーンやケースには、絶対にアンモニアやアルコールベースのクリーナーをご使用にならないでください。
- スクリーンとキャビネットの正面と側面は、柔らかい布を使って優しく拭いてください。
- アンモニアやアルコールベースのクリーナーをご使用になられた結果生じたダメージについては、Acer は一切責任を負いません。



本製品を濡らさないでください。水気・湿気・湯気の多い場所で使用しないでください。お風呂場、台所、海岸、水辺など湿度の高い場所で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



注意

液晶モニターの画面表面は擦り傷等がつきやすいため、ペン先や爪など鋭利なものや角張ったもので接触しないように注意してください。また、直接画面を触ったり、押さないよう注意してください。故障の原因になります。

ユーザーコントロール

ベーシックコントロール

アイコン	アイテム	説明
	電源ボタン／インジケータ	モニターをオン／オフにします。青色は電源がオンであることを示します。オレンジ色は、スタンバイ／省電力モードを示します。
	OSD 機能	押すと OSD が表示されます。もう一度押すと OSD のオプションを選択することができます。
	入力端子ボタン	入力ソースを切り替えます。
	音量ボタン	音量スライダをアクティブにします。
	輝度 /MPRT	このキーを押すと輝度調整が開きますので、適切なレベルに設定してください。 このキーを押すと MPRT メニューが開きますので、オン／オフに設定してください（一部モデル）。
	モード	モードコントロールを起動します。

OSD 設定の調整



注意：次のコンテンツは参照用です。実際の仕様は製品によって異なります。

OSD（オンスクリーンディスプレイ）は、LCD モニターの設定を調整するときに使用します。MENU キーを押して OSD メニューを開きます。OSD を使って画質、OSD の位置、全般設定を調整することができます。詳細設定については、次のページをご覧ください。

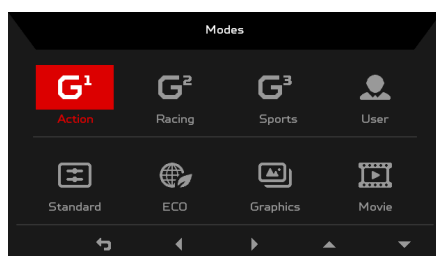
メイン ページ




1. モード
2. 輝度
MPRT（一部モデル）：
3. 音量
4. 入力選択
5. 機能メニュー

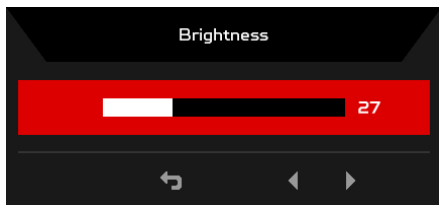
モードをオン/オフにします。

モード調整を開き、調整矢印（オフ/オン）を使ってモードをオン/オフにします。その後で、使用するプロファイルを選択します（詳細は、OSD セクションをご覧ください）。




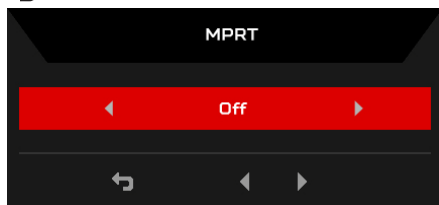
輝度設定の調整

輝度調整を開き、矢印を使って輝度設定を調整してください。完了したら、 をクリックすると1レベル元に戻ります。




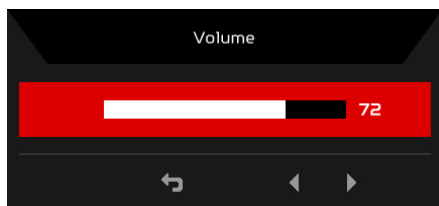
MPRT をオン/オフにする（一部モデル）

MPRT コントロールを開き、矢印でオンまたはオフを選択します。完了したら、 をクリックすると1レベル元に戻ります。




音量の調整

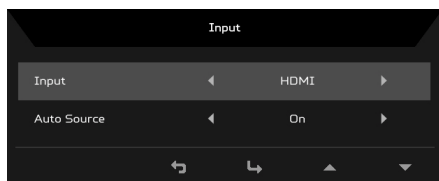
音量調整を開き、矢印を使って音量を調整してください。完了したら、 をクリックすると1レベル元に戻ります。




注意：中央位置以外の設定で音量調整およびイコライザーを調整すると、イヤホン/ヘッドホン出力電圧が上がるため、音圧レベルも上がります。

入力端子の選択

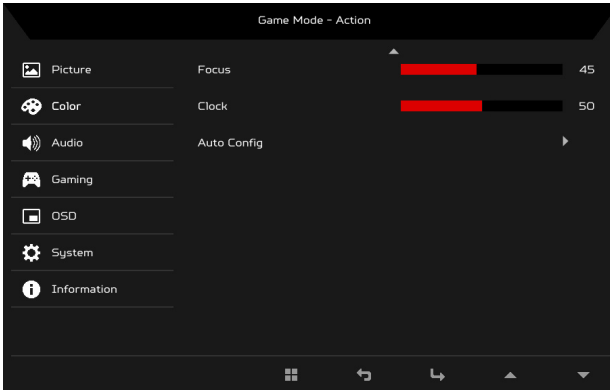
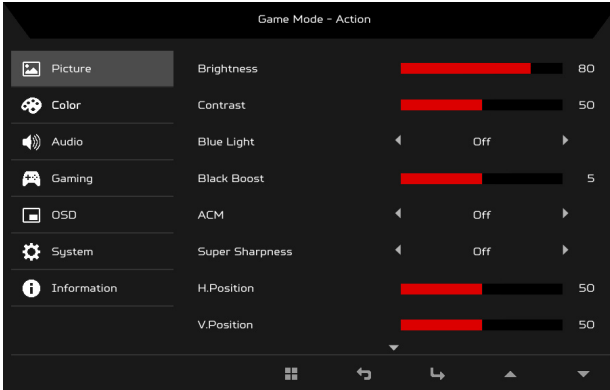
入力調整を開き、有効な入力信号を選択します。完了したら、 をクリックすると 1 レベル元に戻ります。



機能ページ

機能ページを開くとメニュー機能を選択し、矢印で使用したい設定を調整することができます。このページからは、モニターのシステム情報も見ることができます。完了したら、 をクリックすると 1 レベル元に戻ります。

画質の調整



1. MENU キーを押して OSD メニューを開きます。
2. ▲/▼ キーを使って、OSD から 画質調整を選択します。次に、調整したい設定を探します。
3. ◀/▶ キーを使ってスライディング スケールを調整します。
4. 輝度：輝度を 0 から 100 の範囲で調整します。



注意：明るいシェードと暗いシェードのバランスを調整します。

5. コントラスト : コントラストを 0 から 100 の範囲で調整します。



注意 : 明るいエリアと暗いエリアの差を設定します。

6. ブルーライト : ブルーライトの表示率 (80%、70%、60%、50%) を調整することで、ブルーライトを軽減します。



注意 : 値を高くすると、より多くのブルーライトを通します。保護したい場合は、値を低くしてください。

7. ブラックブースト : ディスプレイの暗色レベルの幅を広げます。つまり黒はより薄くなります。レベルを上げるほど、幅が広がります。

8. ACM : ACM をオンまたはオフにします。デフォルトはオフです。

9. スーパーシャープネス技術は、元の画像のピクセル密度を高めて、高解像度画像をシミュレートします。これを適用すると、画像がよりシャープに、よりクリアになります。

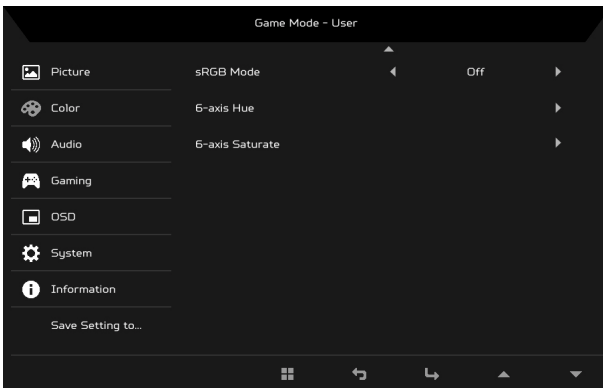
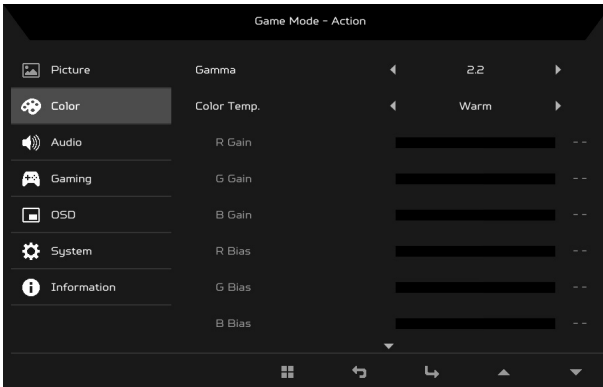
10. 水平位置 (一部モデル) : 水平位置を 0 から 100 の範囲で調整します。

11. 垂直位置 (一部モデル) : 垂直位置を 0 から 100 の範囲で調整します。

12. フェーズ (一部モデル) : フェーズを 0 から 100 の範囲で調整します。

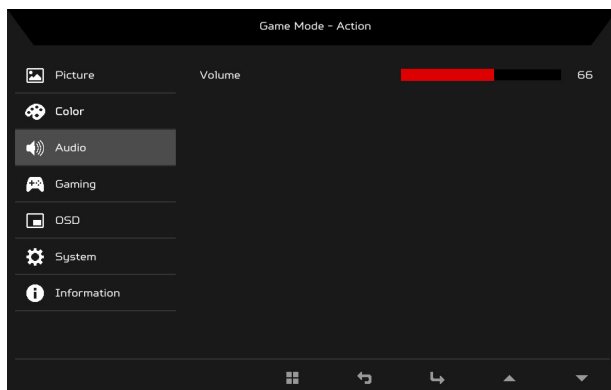
13. クロック (一部モデル) : クロックを 0 から 100 の範囲で調整します。

Color の調整



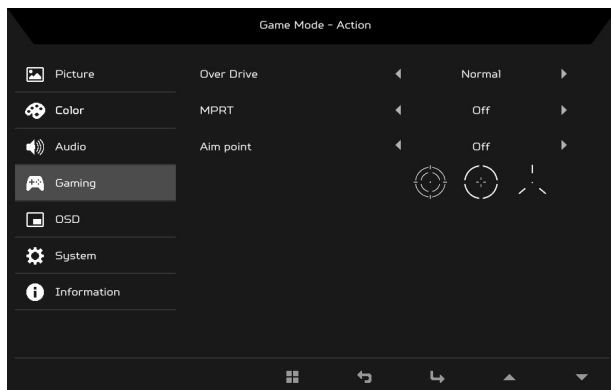
1. MENU キーを押して OSD メニューを開きます。
2. ▲/▼ キーを使って、OSD から Color を選択します。次に、調整したい設定を探します。
3. ◀/▶ キーを使って設定を選択します。
4. ガンマモードはルミネランスのトーンを調整します。デフォルト値は 2.2 です (Windows の標準値)。
5. 色温度：デフォルトは暖色です。寒色、暖色、ブルーライト、ユーザー設定の中から選択できます。
6. sRGB モードは、DSC やプリンタなどの周辺機器でより忠実に色再生を行います。
7. 6 軸色合い：赤、緑、青、黄色、赤紫色、シアンの色合いを調整します。
8. 6 軸飽和：赤、緑、青、黄色、赤紫色、シアンの飽和度を調整します。

オーディオの調整



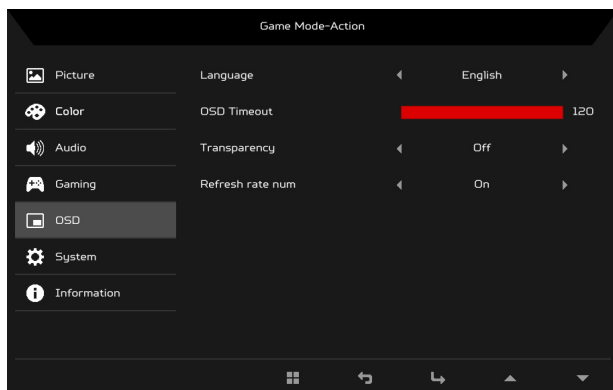
1. MENU キーを押して OSD メニューを開きます。
2. ▲/▼ キーを使って、OSD からオーディオを選択します。次に、調整したい設定を探します。
3. ◀/▶ キーを使って設定を選択します。
4. 音量：音量の調整。

ゲーミングの調整



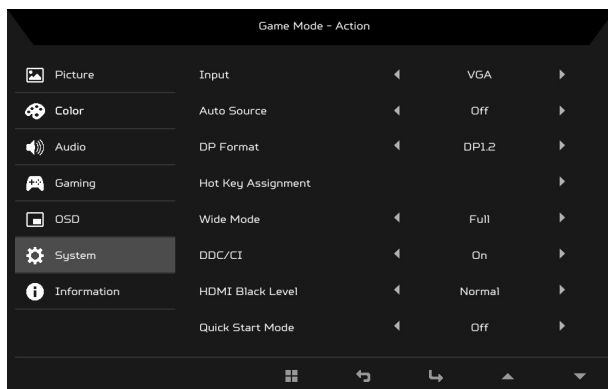
1. MENU キーを押して OSD メニューを開きます。
2. ▲/▼ キーを使って、OSD からゲーミングを選択します。次に、調整したい設定を探します。
3. ◀/▶ キーを使って設定を選択します。
4. オーバードライブ：オフ、通常、極度の中から選択できます。
5. 照準点：スクリーンにシューティングゲームの照準点を表示します。

OSD 設定の調整



1. MENU キーを押して OSD メニューを開きます。
2. ▲/▼ キーを使って、OSD から OSD を選択します。次に、調整したい設定を探します。
3. ◀/▶ キーを使ってスライディング スケールを調整します。
4. 言語：OSD メニューの言語を選択します。
5. OSD 表示時間設定：OSD メニューがオフになるまでの時間を調整します。
6. 透明度：ゲーミング モードを使用しているときの透明度を選択します。透明度は 0%（オフ）、20%、40%、60%、80% に設定できます。
7. リフレッシュレート数：パネルの現在のリフレッシュレートを表示します。

システムの調整



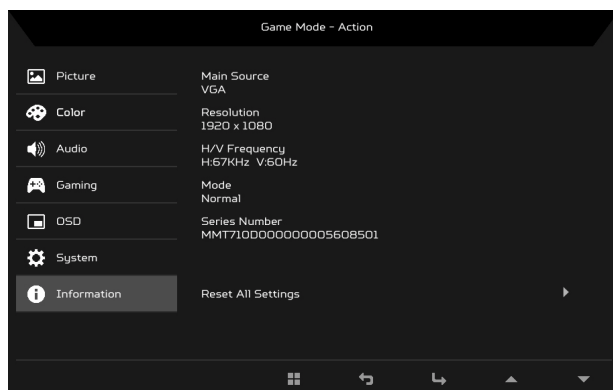
1. MENU キーを押して OSD メニューを開きます。
2. ▲/▼ キーを使って、OSD からシステムを選択します。次に、調整したい設定を探します。
3. ◀/▶ キーを使って設定を選択します。
4. 入力端子：有効な入力信号から信号を選択します。
5. 自動ソース：有効な入力ソースを自動的に検出します。
6. DP フォーマット：使用している DP フォーマットを選択できます。デフォルトは、DP1.2 に設定されています。
7. ホットキー割当：ホットキー 1 とホットキー 2 の機能を選択します。
8. 表示モード：使用しているスクリーンの縦横比を選択できます。オプションは全画面およびアスペクトです。
9. DDC/CI：PC のソフトウェアからモニターの設定を調整できます。



注意：DDC/CI（Display Data Channel/Command Interface の略）は、ソフトウェアからモニターを操作できるようにします。

10. HDMI 黒レベル：HDMI ソースの黒のレベルを選択できます。オプションは、標準か低です。
11. クイックスタートモード：モニターをすばやく起動します。

製品情報



1. MENU キーを押して OSD メニューを開きます。
2. ▲/▼ キーを使って情報を選択すると、モニターの基本情報や現在の入力情報が表示されます。
3. すべての設定をリセット：すべての設定をデフォルト値に戻します。

スリープモードへの移行

本製品は、接続される機器からのコントロール信号によって、スリープモードに移行します。

主電源ボタンの LED 発光色によって、以下のモード状態を示します。

状態	主電源 LED
通常時	青色
スリープモード	オレンジ色

- スリープモードに移行すると、液晶画面の表示が消え、消費電力を抑える事が出来ます。
- スリープモードは、接続機器からの信号が入るか、マウスやキーボードなどを操作する事で復帰します。
- スリープモードから通常時への復帰時間は、約 3 秒ほどです。



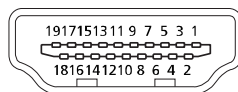
本製品を使用する際は、接続するパソコンや周辺機器メーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

プラグ・アンド・プレイ機能 (DDC)

- 本製品は、DDC (Display Data Channel) に対応し、プラグ・アンド・プレイ機能を有しています。
- DDC に対応したパソコンや機器に接続すれば、適切な解像度で表示するのでドライバーは必要ありません。
- 本製品は、VESA DDC2B をサポートしています。

入力端子のピン配列と説明

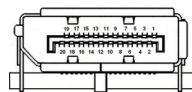
19 ピンカラーディスプレイ信号 ケーブル *



ピン番号	意味	ピン	意味
1.	TMDS data2+	10.	TMDS Clock+
2.	TMDS データ 2 シールド	11.	TMDS クロック シールド
3.	TMDS data2-	12.	TMDS Clock-
4.	TMDS data1+	13.	CEC
5.	TMDS データ 1 シールド	14.	予約済み (デバイスの N.C.)
6.	TMDS data1-	15.	SCL
7.	TMDS data0+	16.	SDA
8.	TMDS データ 0 シールド	17.	DDC/CEC 接地
9.	TMDS data0-	18.	+5V 電源
		19.	ホットプラグ検出

* 特定モデルのみ。

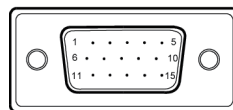
20- ピンカラーディスプレイ信号 ケーブル *



ピン番号	意味	ピン	意味
1.	Lane0(p)	11.	GND
2.	GND	12.	Lane3(n)
3.	Lane0(n)	13.	Config1
4.	Lane1(p)	14.	Config2
5.	GND	15.	AUX_CH (n)
6.	Lane1(n)	16.	GND
7.	Lane2(p)	17.	AUX_CH (p)
8.	GND	18.	Hot Plug Detect
9.	Lane3(n)	19.	DP Power_Return
10.	Lane3(p)	20.	DP Power

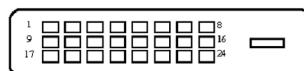
* 特定モデルのみ。

15 ピンカラーディスプレイ信号 ケーブル



ピン番号	説明	ピン番号	説明
1.	赤	9.	+5V
2.	緑	10.	GND (+5V hsync.vsync に復帰)
3.	青	11.	モニターの接地
4.	モニターの接地	12.	DDC シリアルデータ
5.	DDC モデル	13.	水平同期
6.	R- グランド	14.	V- 同期
7.	G- グランド	15.	DDC シリアルデータ
8.	B- グランド		

24 ピンカラーディスプレイ信号 ケーブル



ピン番号	意味	ピン番号	意味
1.	TMDS Data2-	13.	NC
2.	TMDS Data2+	14.	+5 V 電源
3.	TMDS データ 2/4 シールド	15.	GND (+5V hsync.vsync に復帰)
4.	NC	16.	ホットプラグ検出
5.	NC	17.	TMDS Data0-
6.	DDC クロック	18.	TMDS Data0+
7.	DDC データ	19.	TMDS データ 0/5 シールド
8.	NC	20.	NC
9.	TMDS Data1-	21.	NC
10.	TMDS Data1+	22.	TMDS クロック シールド
11.	TMDS データ 1/3 シールド	23.	TMDS Clock+
12.	NC	24.	DDC TMDS Clock-

解像度とタイミング

	モード	解像度		
1	VGA	640 x 480	60	Hz
2	MAC	640 x 480	66.66	Hz
3	VESA	720 x 400	70	Hz
4	SVGA	800 x 600	56	Hz
5	SVGA	800 x 600	60	Hz
6	XGA	1024 x 768	60	Hz
7	XGA	1024 x 768	70	Hz
8	VESA	1152 x 864	75	Hz
9	SXGA	1280 x 1024	60	Hz
10	VESA	1280 x 720	60	Hz
11	WXGA	1280 x 800	60	Hz
12	WXGA+	1440 x 900	60	Hz
13	WSXGA+	1680 x 1050	60	Hz
14	UXGA	1920 x 1080	60	Hz
15*	UXGA	1920 x 1080	85	Hz
16*	UXGA	1920 x 1080	100	Hz
17*	UXGA	1920 x 1080	120	Hz
18**	UXGA	1920 x 1080	240	Hz

* DisplayPort/HDMI2/HDMI1 専用です。

** DisplayPort/HDMI2 専用です。



注意：DisplayPort/HDMI2/HDMI1 は、AMD FreeSync テクノロジーおよびターゲットの AMD グラフィック ソリューションをサポートしています。他の GPU のサポート状況については、グラフィックカードの製造元にお問い合わせください。

トラブルシューティング

本製品をご使用の際、正常に動作しないなどの症状が確認された場合は、以下のトラブルシューティングを参照いただき、問題が改善できるかご確認ください。

(HDMI/DP/DVI モード)

症状	状態	対処法
画面に何も映らない	電源ランプが青色に点灯している場合	OSDメニューが表示される場合は、輝度・コントラストを調整してください。反応がない場合は、パソコンの接続、出力信号の種類、解像度、周波数を確認してください。
	電源ランプが消灯している場合	電源ケーブルが正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。 電源スイッチが入っていない可能性がありますので、確認してください。
	電源ランプがオレンジ色に点灯している場合	本製品とパソコンをつなぐ信号ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 パソコンの電源が入っているか確認してください。
音声の異常（スピーカー内蔵モデルのみ）（オプション）	音が出ない、または音量レベルが低すぎる	オーディオケーブルが正しく接続されていない可能性がありますので、確認してください。
		パソコン、あるいはモニターの音量レベルが低い、またはミュート状態の可能性がありますので、確認してください。

(VGA モード)

症状	状態	対処法
画面に何も映らない	電源ランプが青色に点灯している場合	OSD を使って輝度とコントラストを最大値に調整するか、デフォルト値に戻してください。
	電源ランプが消灯している場合	電源スイッチを確認してください。 電源コードがモニターに接続されているか確認してください。
	電源ランプがオレンジ色に点灯している場合	ビデオ信号ケーブルがモニター背面に正しく接続されているか確認してください。 コンピュータ システムの電源がオンになっているか確認してください。
画像が正常に表示されない	画像が安定しない	グラフィック アダプタの仕様を確認し、モニターが規格に準拠しているか確認してください。入力信号の周波数が一致していない可能性があります。
	ディスプレイが表示されない、中央シフトが正しくない、表示サイズが小さすぎたり、大きすぎたりする	OSD を使って解像度、クロック、クロックフェーズ、水平位置、垂直位置を非標準信号に合わせてください。 全画面で表示されない場合は、OSD を使って他の解像度を選択するか、他の垂直リフレッシュタイミングを選択してください。
		画像サイズを調整した後は、信号ケーブルを変更したり、外したり、モニターの電源を切ったりする前に数秒間お待ちください。
音声の異常 (スピーカー内蔵モデルのみ) (オプション)	音が出ない、または音量レベルが低すぎる	ホスト PC のオーディオケーブルが接続されているか確認してください。
		ホスト PC の音量設定が最低位置になっていないか確認し、音量レベルを上げてみてください。

* 改善できない場合は、弊社カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。



Acer Incorporated
8F, 88, Sec. 1, Xintai 5th Rd., Xizhi
New Taipei City 221, Taiwan

Declaration of Conformity

We,

Acer Incorporated

8F, 88, Sec. 1, Xintai 5th Rd., Xizhi, New Taipei City 221, Taiwan

And,

Acer Italy s.r.l.

Via Lepetit, 40, 20020 Lainate (MI) Italy

Tel: +39-02-939-921, Fax: +39-02 9399-2913

www.acer.it

Product:	LCD Monitor
Trade Name:	ACER
Model Number:	KG251Q
SKU Number:	KG251Q XXXXX ("x" = 0~9, a~z, A~Z, or blank)

We, Acer Incorporated, hereby declare under our sole responsibility that the product described above is in conformity with the relevant Union harmonization legislations as below Directive and following harmonized standards and/or other relevant standards have been applied:

EMC Directive: 2014/30/EU

EN55032:2012/AC:2013 Class B

EN 55024:2010

EN61000-3-2:2014 Class D

EN61000-3-3:2013

LVD Directive: 2014/35/EU

EN 60950-1:2006/A11:2009/A1:2010/A12:2011/A2:2013

RoHS Directive: 2011/65/EU

EN 50581:2012

ErP Directive: 2009/125/EC

Regulation (EC) No. 1275/ 2008; EN 50564:2011

Year to begin affixing CE marking: 2017.

RU Jan / Sr. Manager
Acer Incorporated (Taipei, Taiwan)

Aug. 31, 2017
Date



Acer America Corporation
 333 West San Carlos St.,
 Suite 1500
 San Jose, CA 95110
 U. S. A.
 Tel : 254-298-4000
 Fax : 254-298-4147
 www.acer.com



Federal Communications Commission Declaration of Conformity

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
 (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference
 received, including interference that may cause undesired operation.

The following local Manufacturer /Importer is responsible for this declaration:

Product:	LCD Monitor
Model Number:	KG251Q
SKU Number:	KG251Q xxxxxx (“x” = 0~9, a ~ z, or A ~ Z)
Name of Responsible Party:	Acer America Corporation
Address of Responsible Party:	333 West San Carlos St. Suite 1500 San Jose, CA 95110 U. S. A.
Contact Person:	Acer Representative
Phone No.:	254-298-4000
Fax No.:	254-298-4147